

平成19年度
新入社員意識調査報告書

本調査は、
平成19年4月、地場企業に入社されました
新入社員487名の回答をまとめたものです。



平成19年5月作成
熊本商工会議所

調査概要

【平成19年度 新入社員意識調査 調査概要】

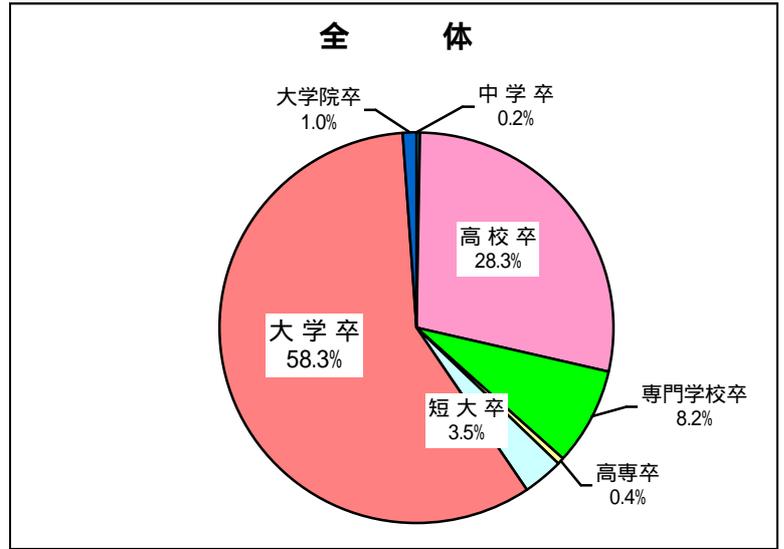
調査実施主体	熊本商工会議所
調査目的	本調査は、企業繁栄の原動力となる新入社員の就職決定までのプロセスや新社会人としての意識等を調査し、今後の事業展開の参考資料とすることを目的とする
調査期間	平成19年4月2日(月)～同年4月13日(金)
調査対象	当所が主催した平成19年度新入社員合同入社式・研修会の参加者及び熊本市内企業の新入社員(計68社568人に調査票を配布)
回答数	487人(回収率85.7%)

対象者内訳

	男性	女性	計
中学卒	1	0	1
高校卒	75	63	138
専門学校卒	16	24	40
高专卒	1	1	2
短大卒	1	16	17
大学卒	164	120	284
大学院卒	2	3	5
計	260	227	487

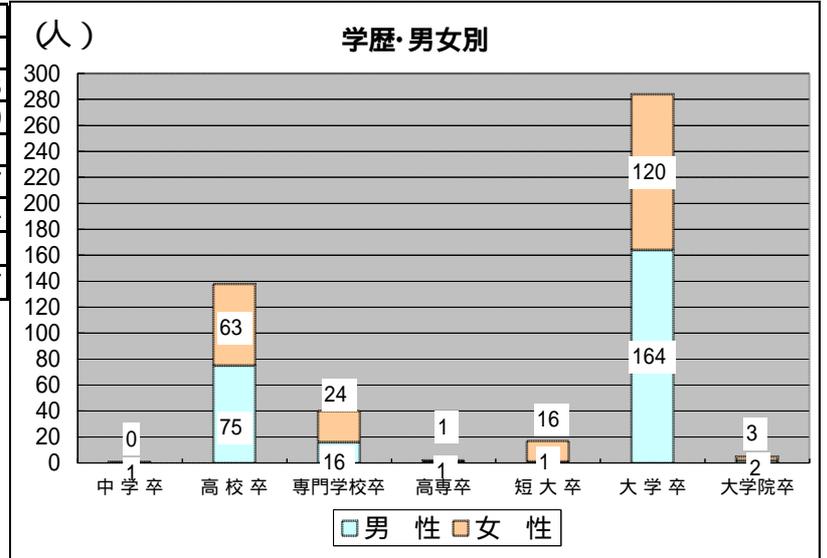
最終学歴と性別

	全 体	全体 (%)
全 体	487	100.0
中学 卒	1	0.2
高校 卒	138	28.3
専門学校卒	40	8.2
高専卒	2	0.4
短大 卒	17	3.5
大学 卒	284	58.3
大学院卒	5	1.0



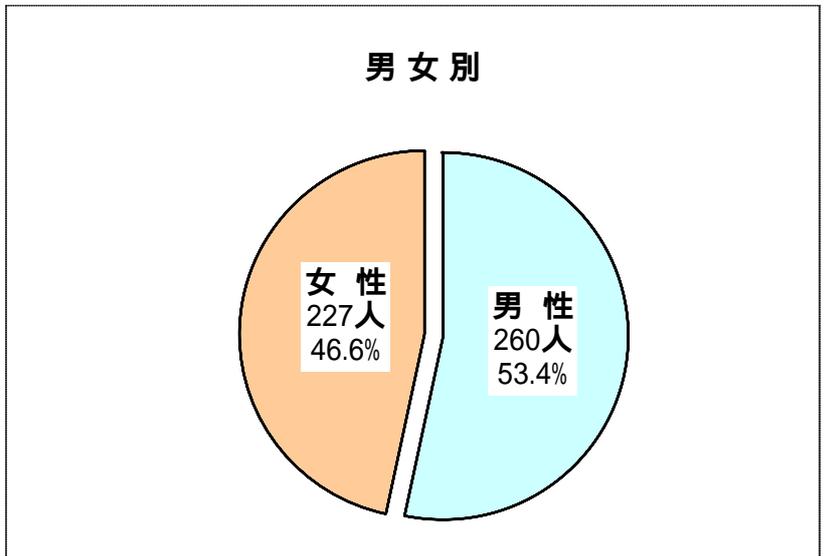
学歴・男女別 (人)

	男 性	女 性	全 体
中学 卒	1	0	1
高校 卒	75	63	138
専門学校卒	16	24	40
高専卒	1	1	2
短大 卒	1	16	17
大学 卒	164	120	284
大学院卒	2	3	5
全 体	260	227	487



男女別

人数 (人)		全体 (%)
260人	男 性	53.4
227人	女 性	46.6
487人		100.0



内 容

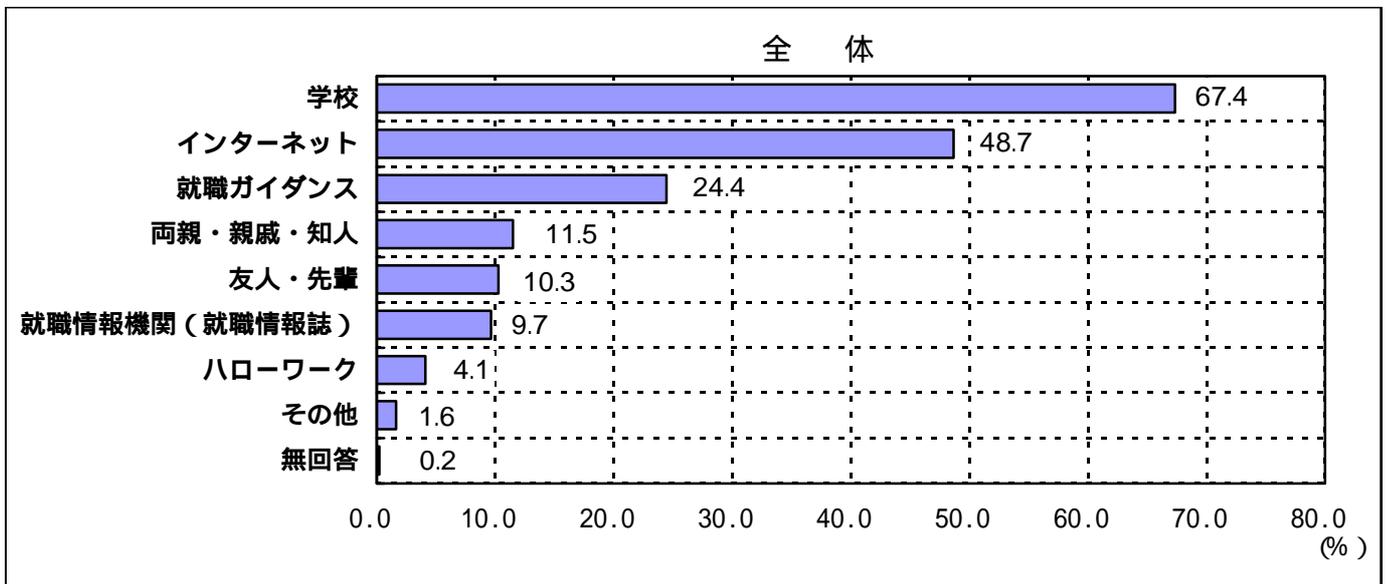
Q1 就職に関する情報は主にどこから得ましたか？(重複回答)

トップは「学校」67.4%、次いで「インターネット」48.7%、大学卒は「インターネット」72.9%がトップ

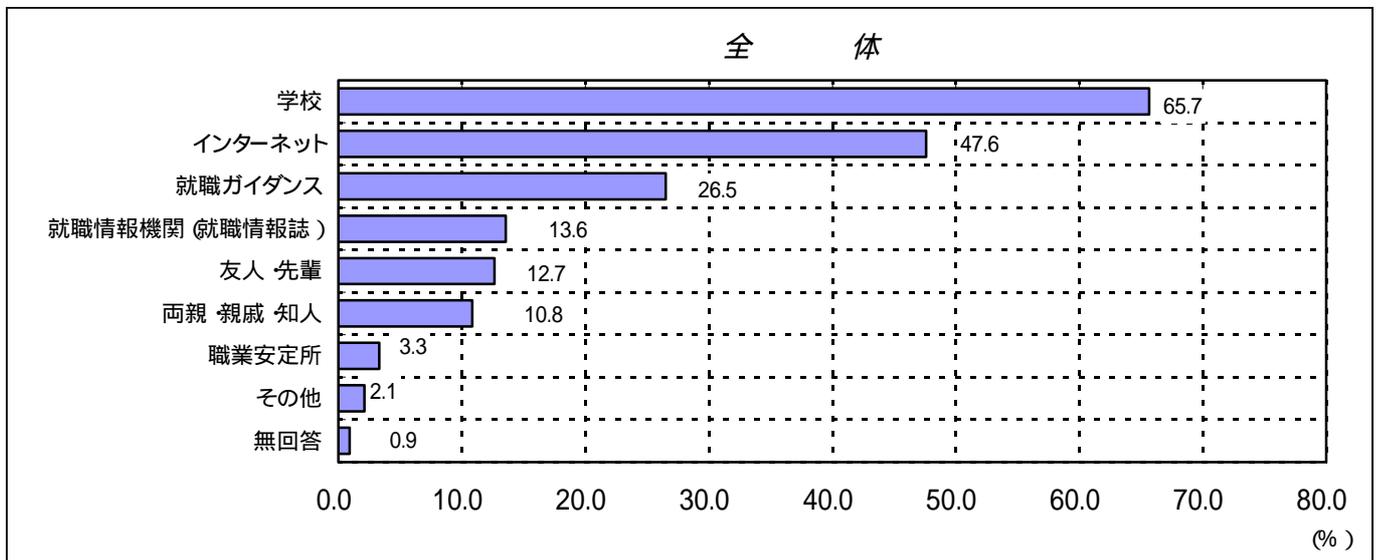
トップを学歴別で見ると、「学校」が高校卒89.1%、専門学校卒85.0%、短大卒76.5%と特に回答が多かったものの、大学卒では、「インターネット」72.9%、次いで「学校」「就職ガイダンス」など情報入手先の多様化が見られた。

(抜粋)

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
インターネット(全体)	46.8%	44.7%	45.1%	47.6%	48.7%



前年の結果グラフ



Q 2 就職先を決定する際に重視したことは何ですか？(重複回答)

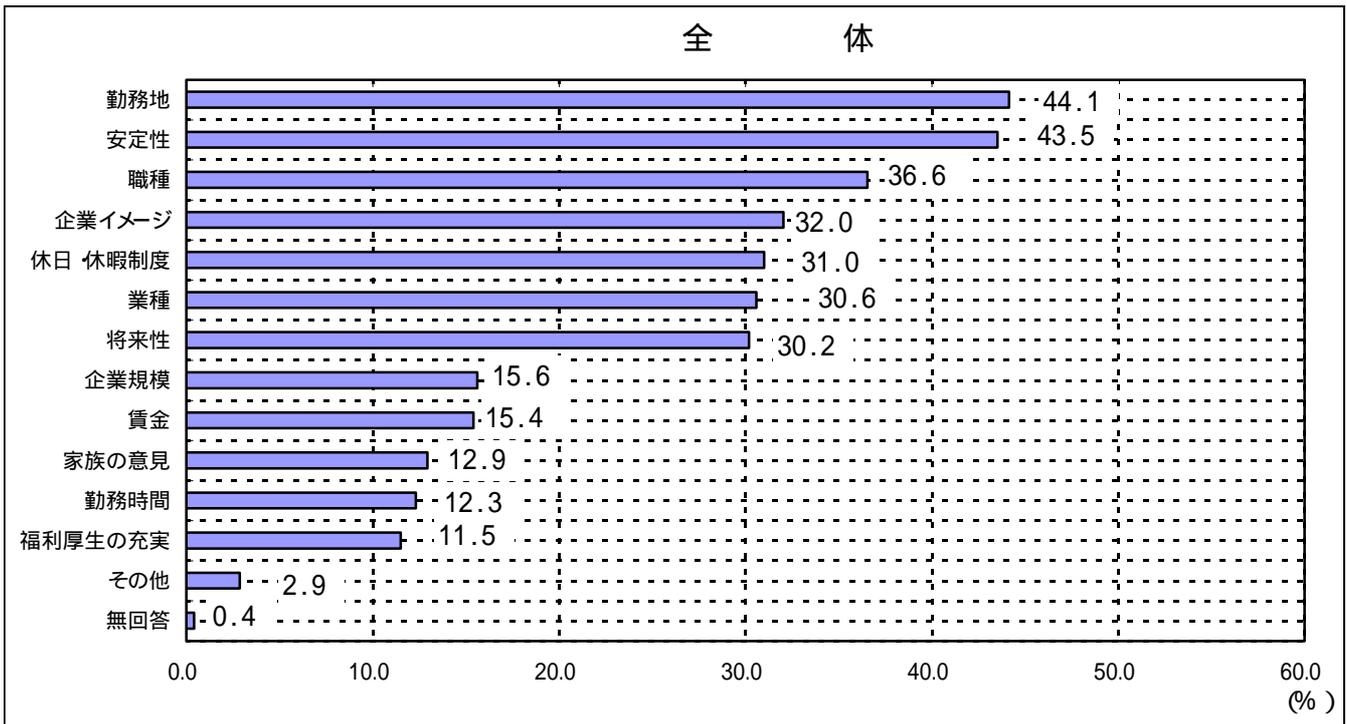
トップは、「勤務地」44.1%、次いで「安定性」43.5%、「職種」36.6%

～「勤務地」「職種」重視が減少し、「安定性」は増加～

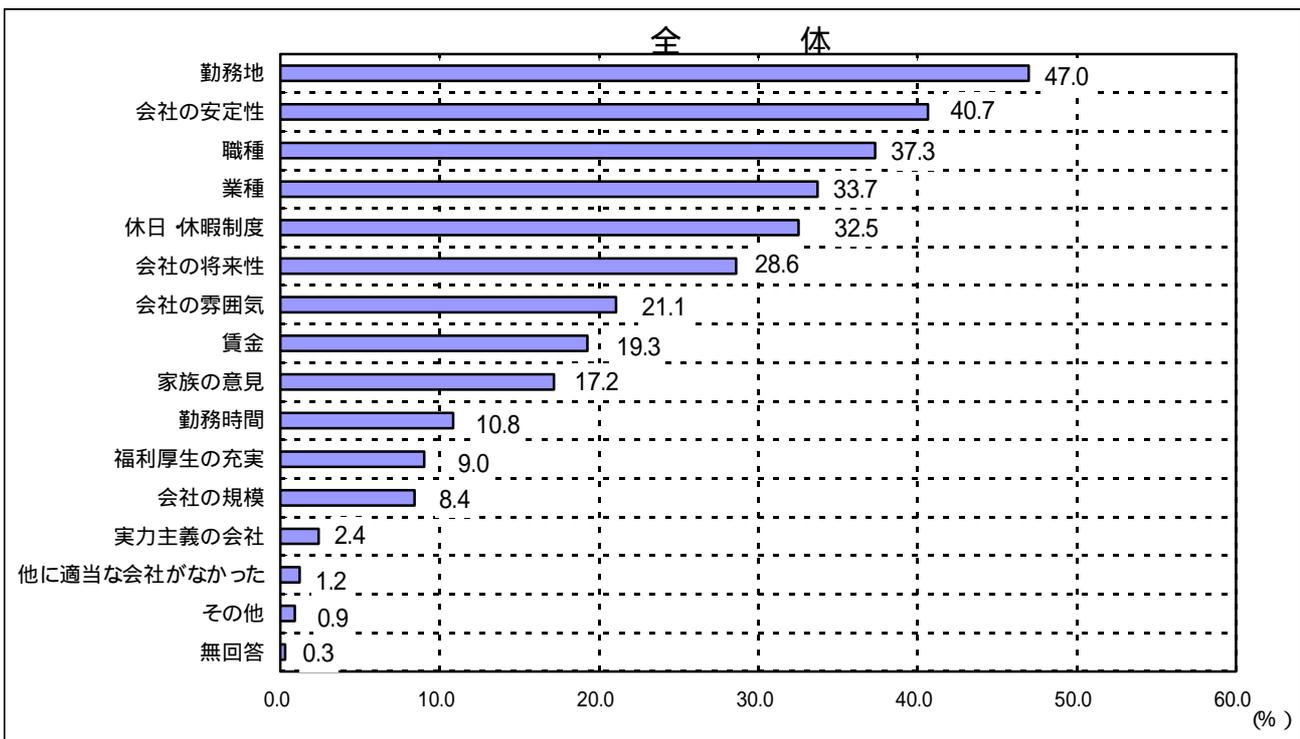
性別に上位を見ると、男性は、「安定性」「勤務地」「将来性」「企業イメージ」「職種」の順となり、女性は、「勤務地」「安定性」「職種」「休日・休暇」「企業イメージ」であった。

(抜粋)

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
勤務地	51.6%	55.3%	50.3%	47.0%	44.1%
会社の安定性	39.4%	30.1%	32.7%	40.7%	43.5%
職種	46.5%	50.2%	43.5%	37.3%	36.6%



前年の結果グラフ



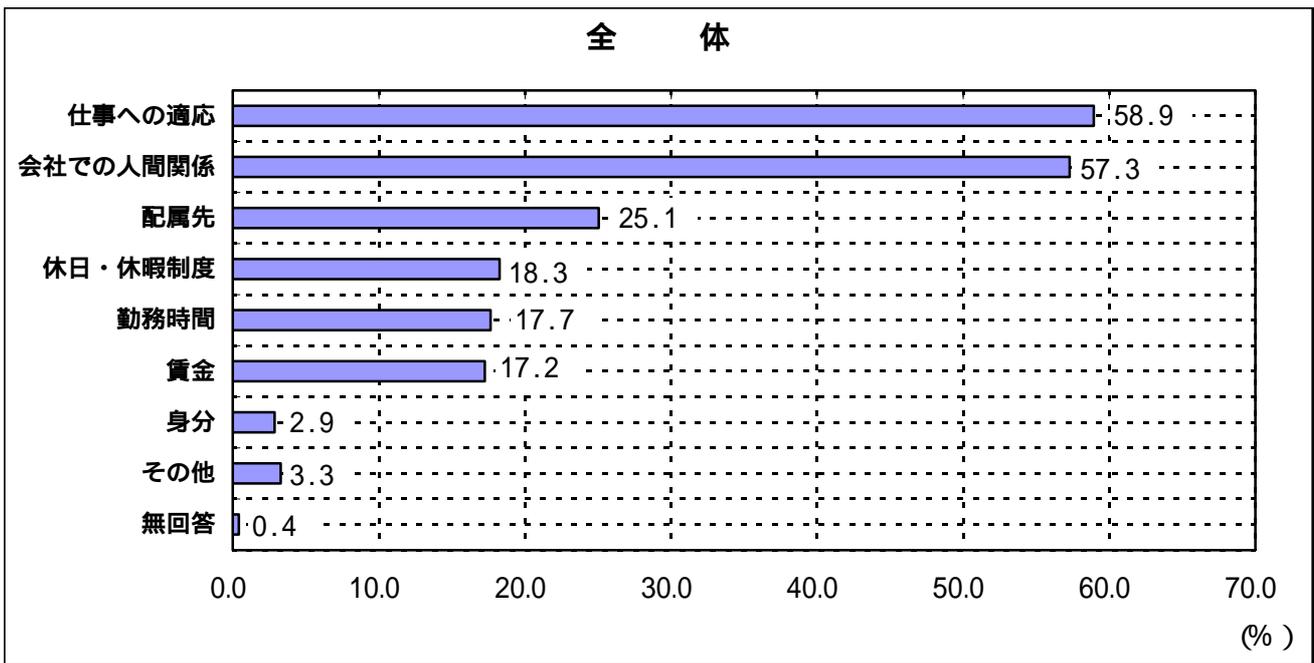
Q 3 入社する会社に不安があるとすればどんなことですか？(重複回答)

トップは「仕事対応」58.9%、次いで「人間関係」57.3%

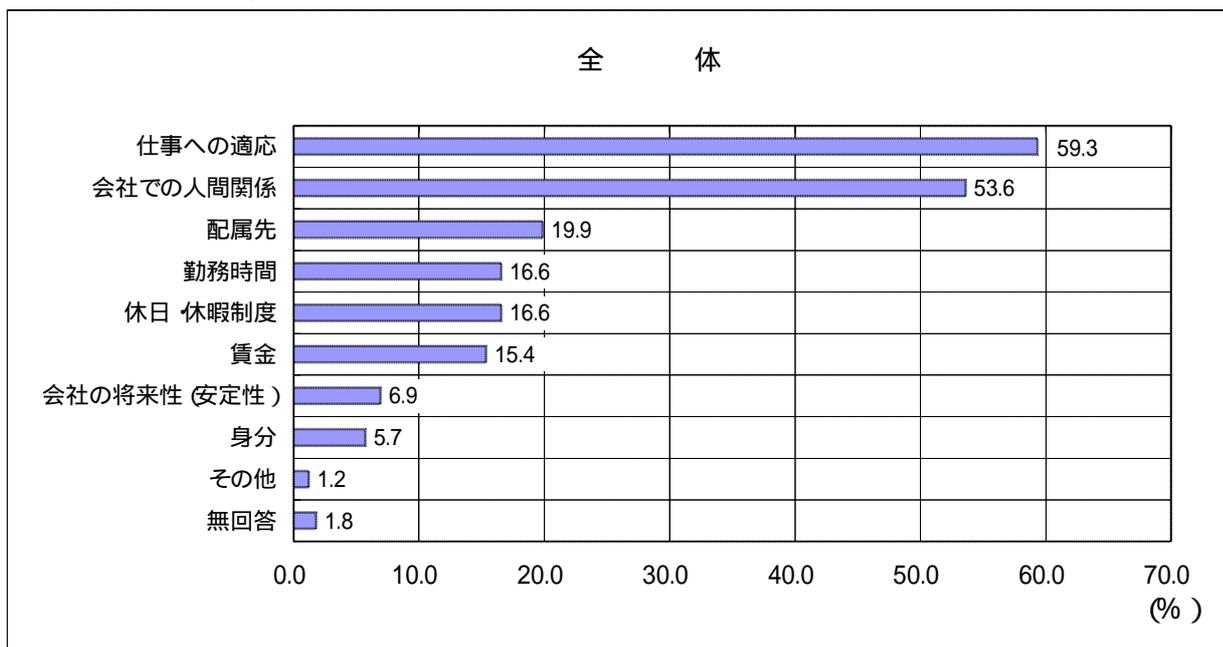
例年と大きな変化はないものの、「配属先」25.1%が昨年より5.2ポイント増加した。

(抜粋)

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
仕事対応	62.5%	70.3%	59.0%	59.3%	58.9%



前年の結果グラフ



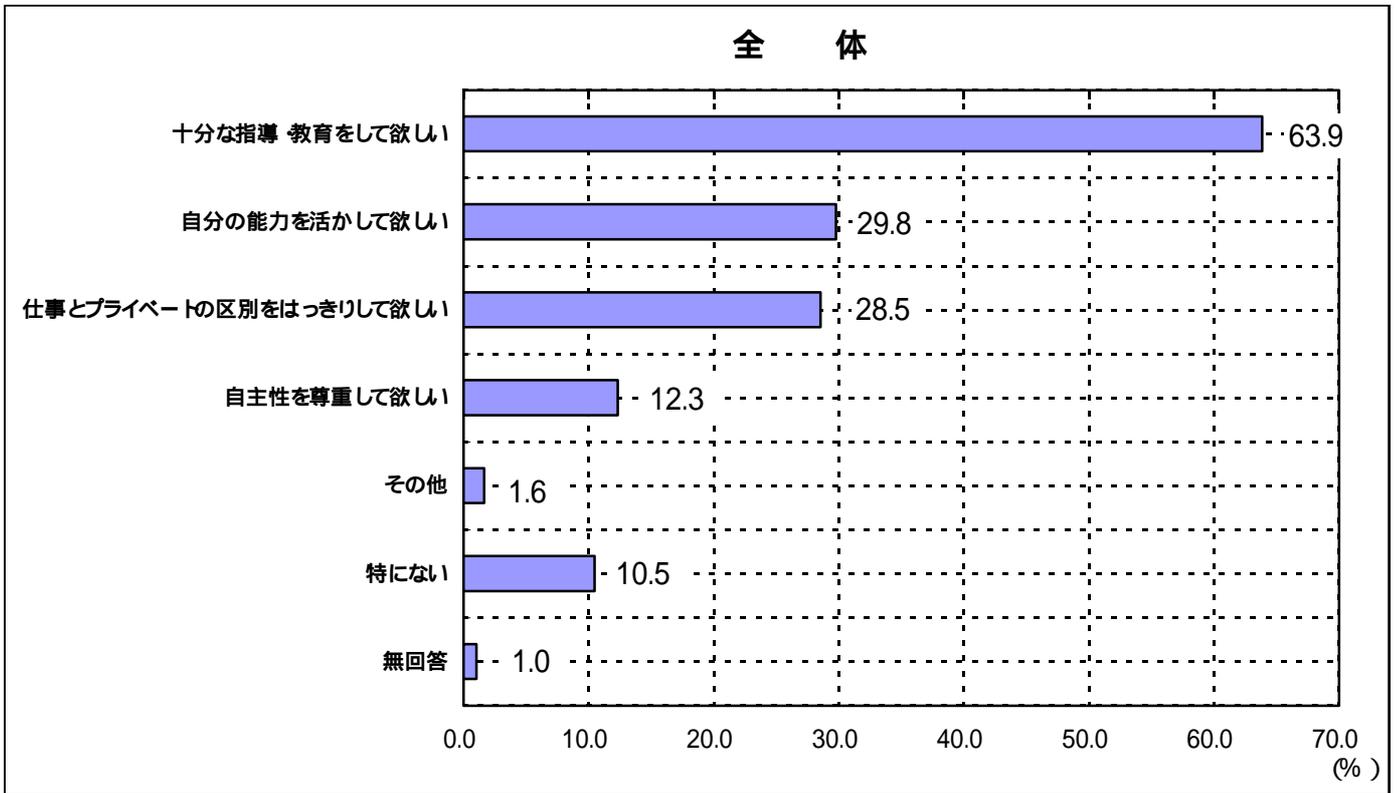
Q 4 会社に望むものはどんなことですか？ (重複回答)

「十分な指導・教育」63.9%でトップ

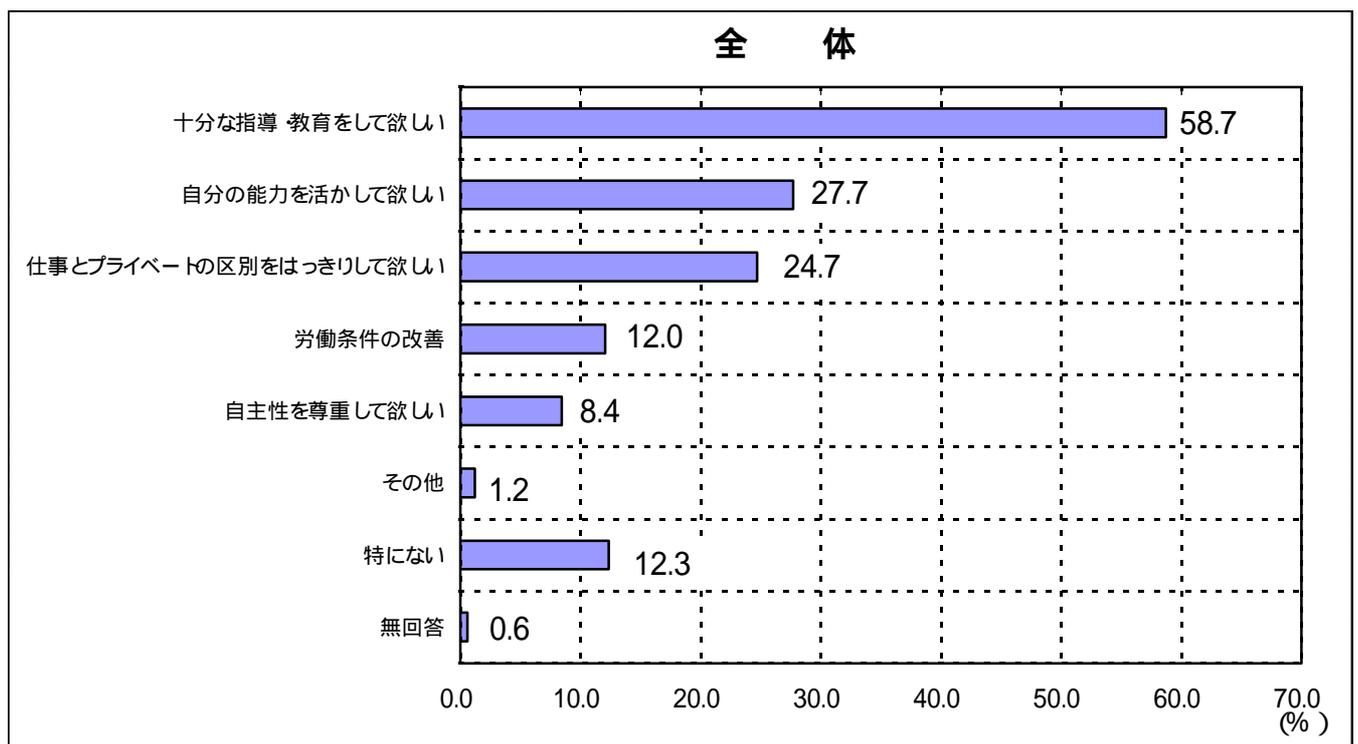
～ 「十分な指導・教育」が年々増加の傾向～

(抜粋)

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
十分な指導・教育	53.8%	61.2%	58.0%	58.7%	63.9%

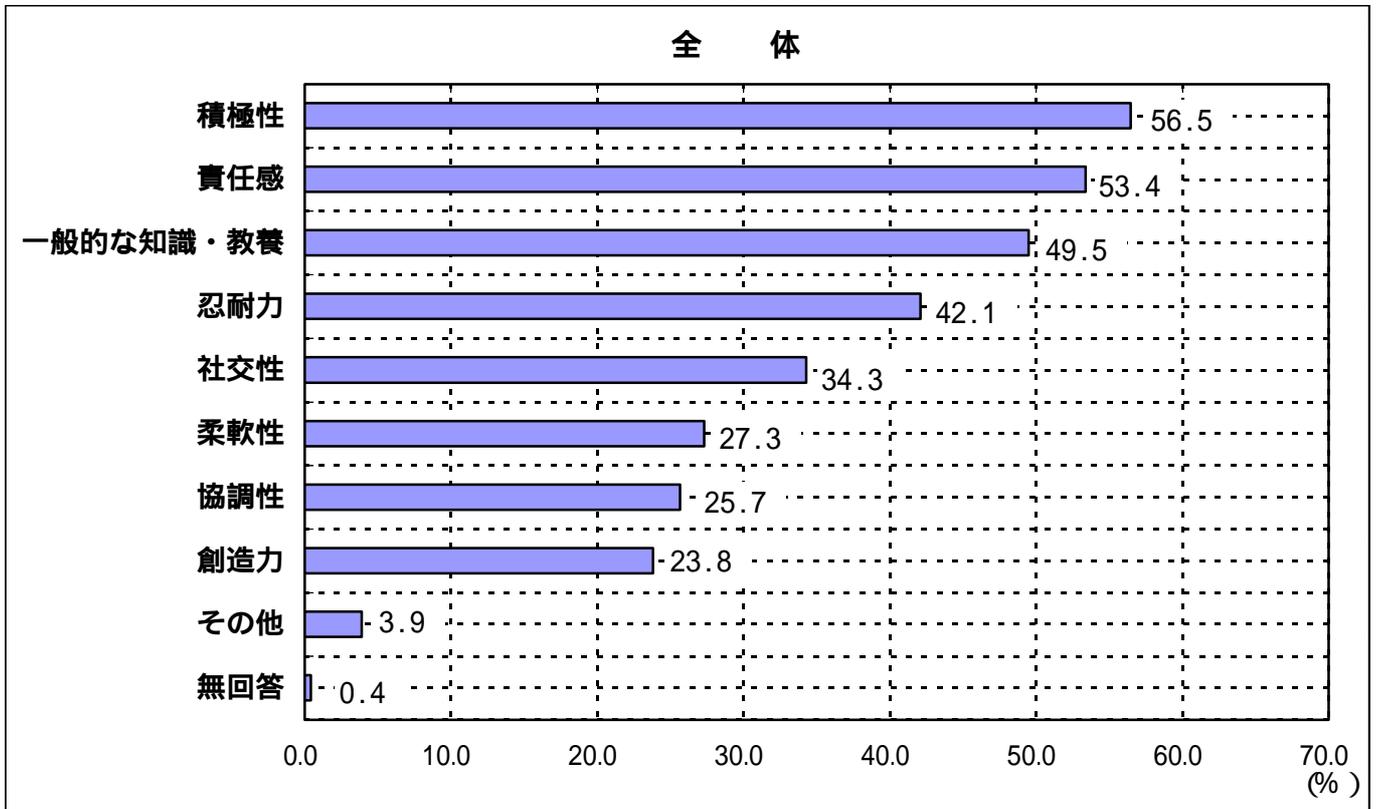


前年の結果グラフ

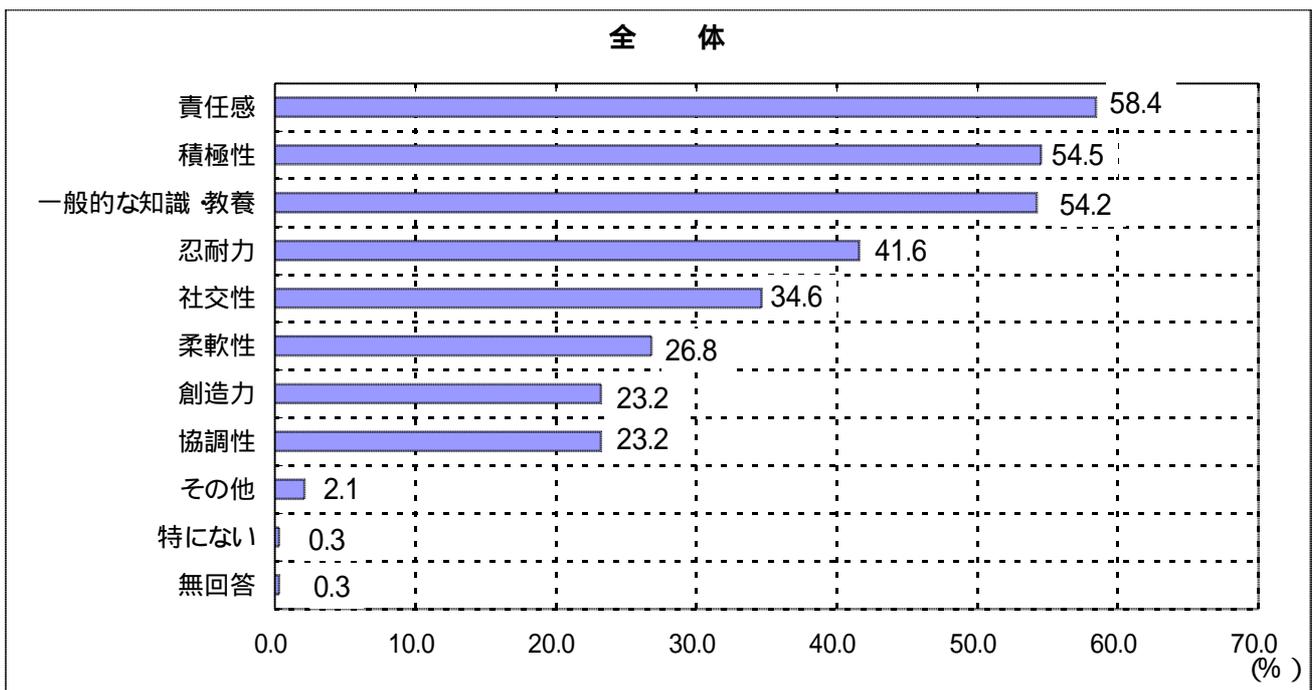


Q 5 就職するにあたって自分がもっと身につけなければならないものは何だと思いますか？(重複回答)
 上位は、「積極性」56.5%、次いで「責任感」53.4%、「知識・教養」49.5%

学歴別に50%を超えた回答を見ると、大学卒のトップは「知識・教養」、次いで「積極性」、「責任感」が同数、そして専門学校卒では「積極性」、高校卒では「積極性」、「責任感」となった。



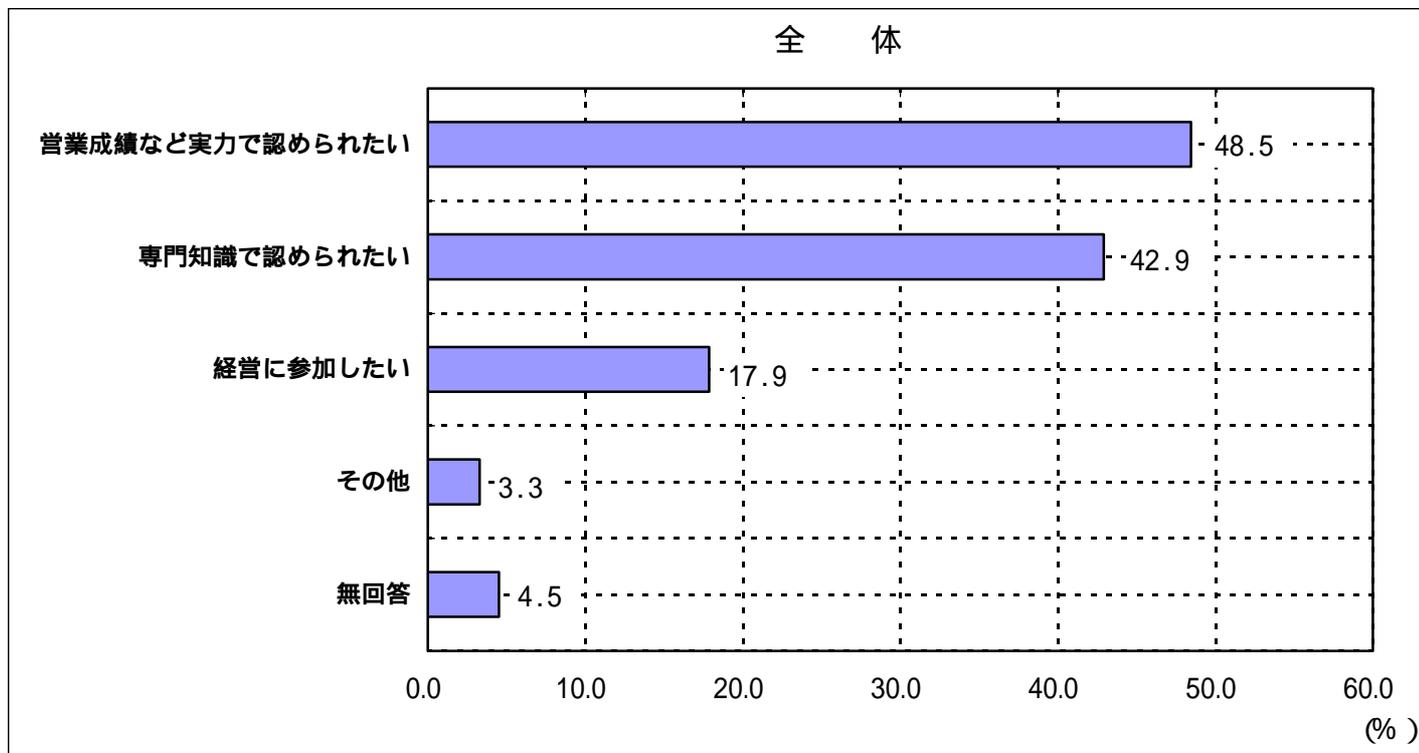
前年の結果グラフ



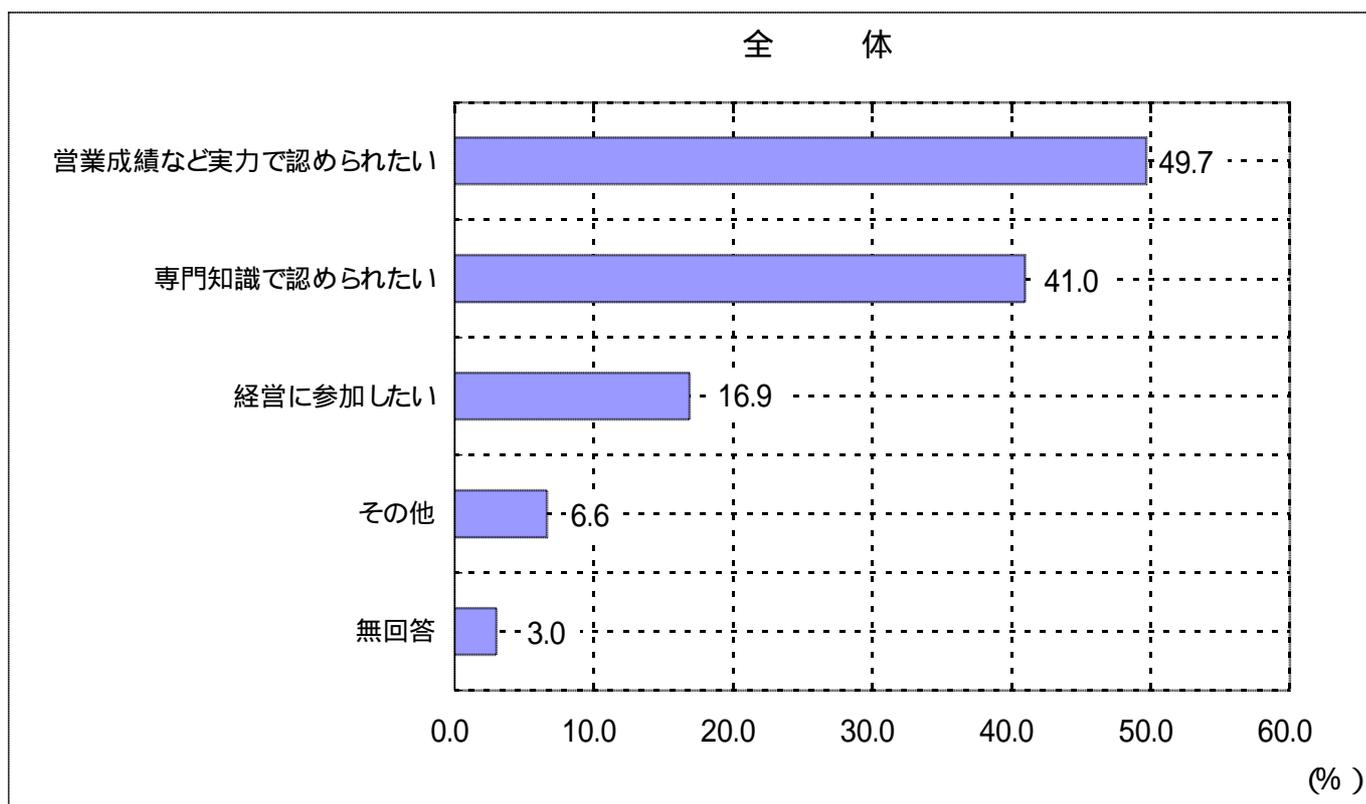
Q 6 会社における自分の将来についてどう考えますか？ (重複回答)

実力で認められたい」48.5%、専門的な知識で認められたい」42.9%

性別のトップを見ると、男性が「実力で認められたい」56.9%、女性は「専門知識で認められたい」51.5%となった。



前年の結果グラフ

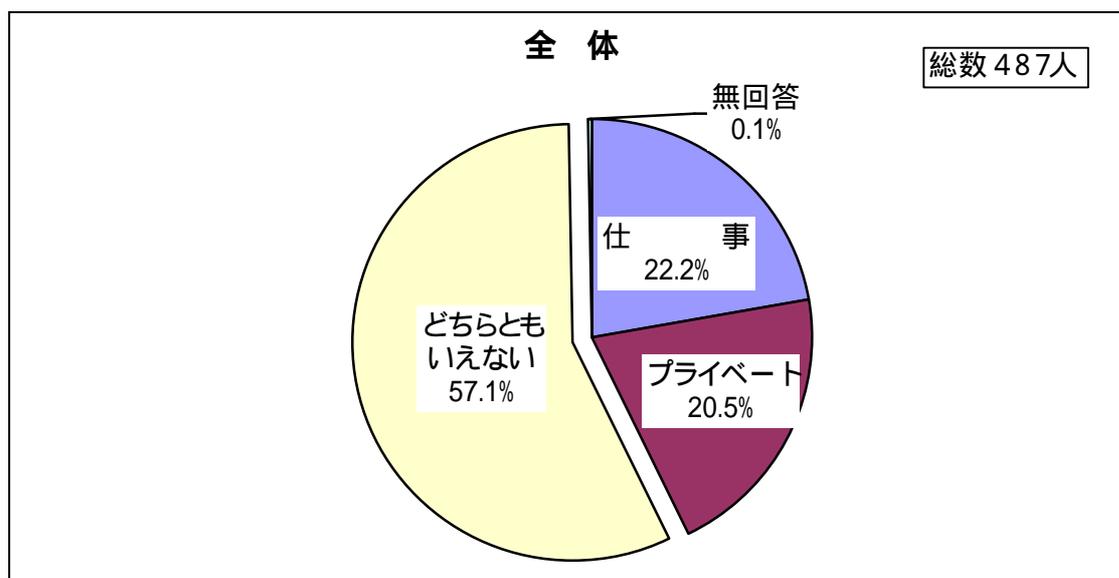


Q 7 あなたの生活の中で、仕事とプライベートではどちらを重視しますか？
 「どちらともいえない」が57.1%でトップ

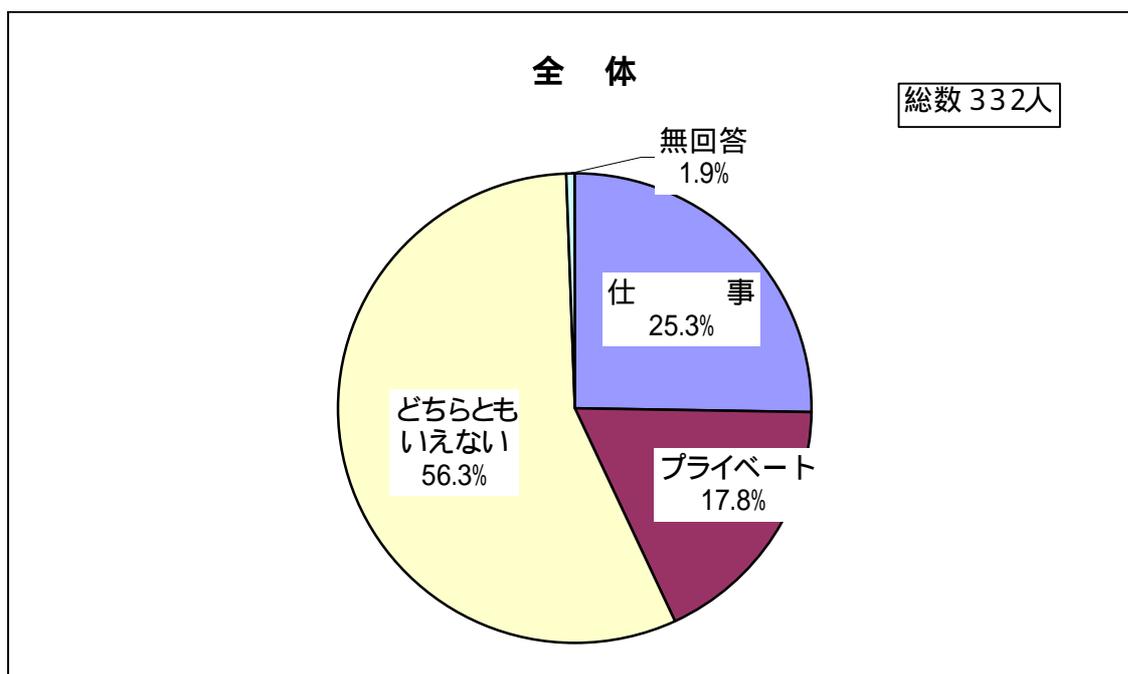
～「プライベート」重視が増加～

(抜粋)

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
仕事	24.7%	26.9%	23.1%	25.3%	22.2%
プライベート	17.6%	14.6%	19.8%	17.8%	20.5%
どちらともいえない	56.4%	58.0%	55.2%	56.3%	57.1%



前年の結果グラフ



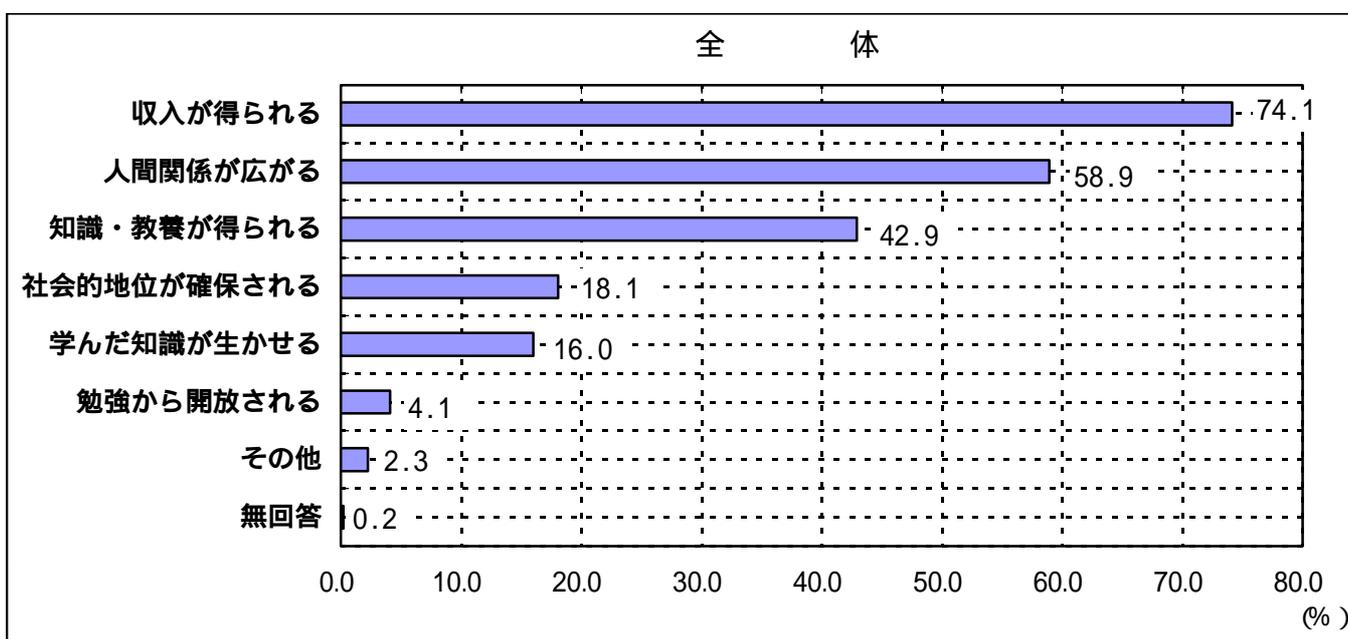
Q 8 社会人になって期待していることは何ですか？ (重複回答)

上位は、「収入」74.1%、「人間関係」58.9%、「知識・教養」42.9%

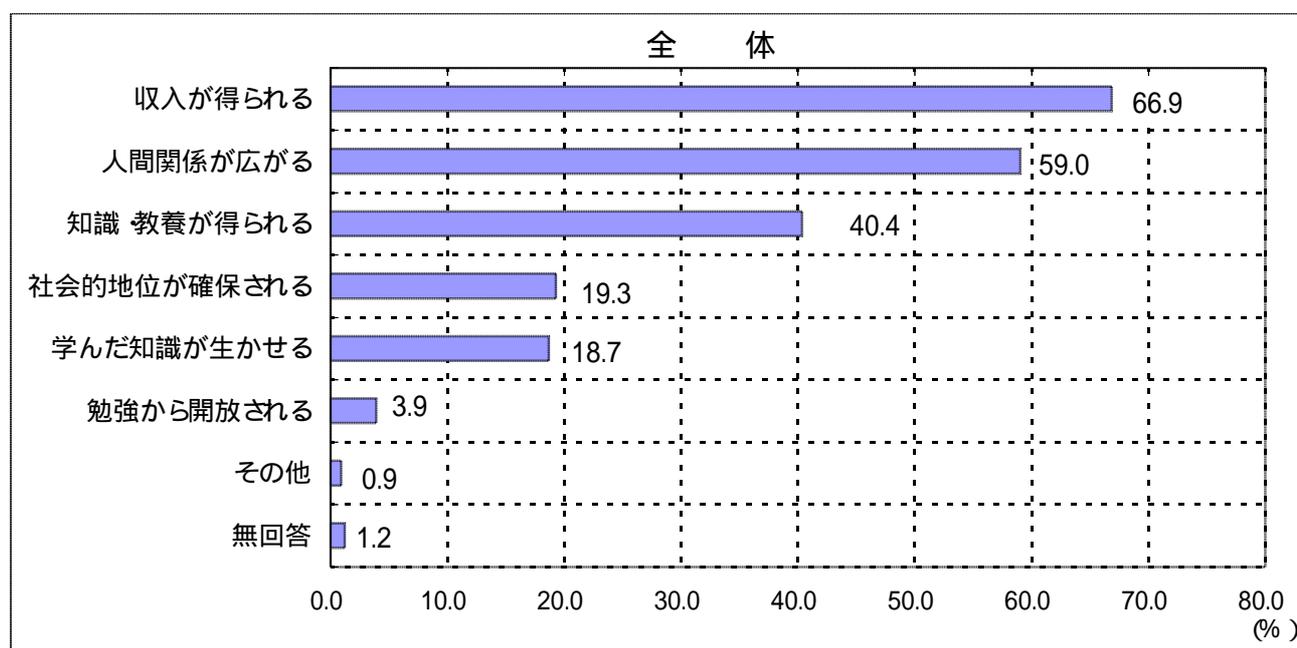
～ トップの「収入」は、昨年より7.2ポイント増加～

(抜粋)

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
収入	67.9%	73.5%	66.0%	66.9%	74.1%
人間関係	52.9%	58.0%	58.0%	59.0%	58.9%
知識・教養	39.7%	52.1%	43.8%	40.4%	42.9%



前年の結果グラフ

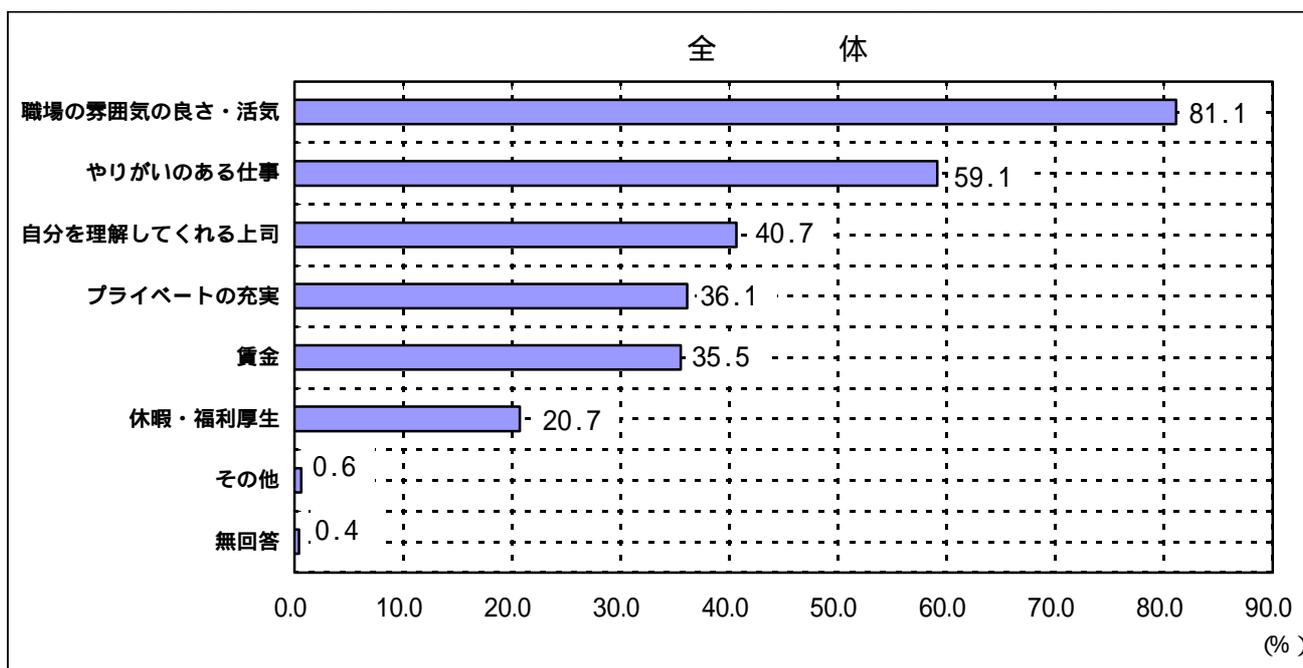


Q 9 あなたにとって仕事の「やる気」をおこさせるものは何ですか？（重複回答）
 トップは「雰囲気の良い活気」81.1%、次いで「やりがいのある仕事」59.1%

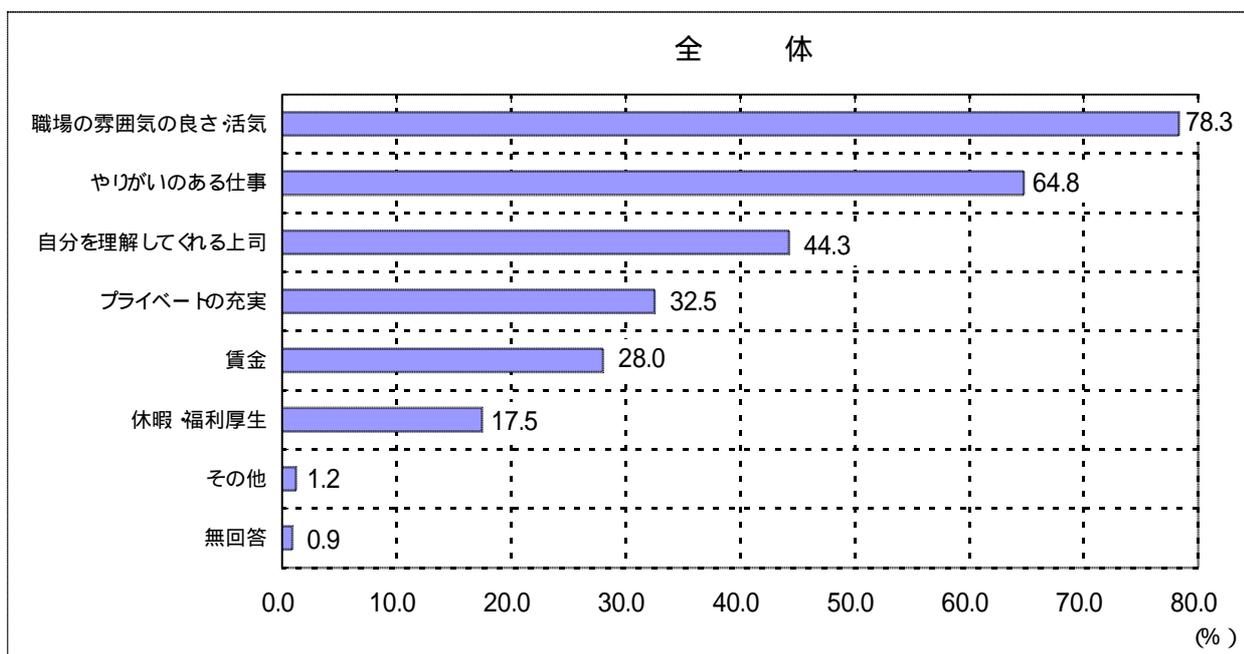
～「雰囲気」が増加、そして「やりがい」、「上司」はともに減少～

(抜粋)

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
雰囲気の良い活気	65.1%	74.4%	76.5%	78.3%	81.1%
やりがいのある仕事	63.1%	67.1%	59.9%	64.8%	59.1%
理解してくれる上司	42.3%	43.4%	34.0%	44.3%	40.7%



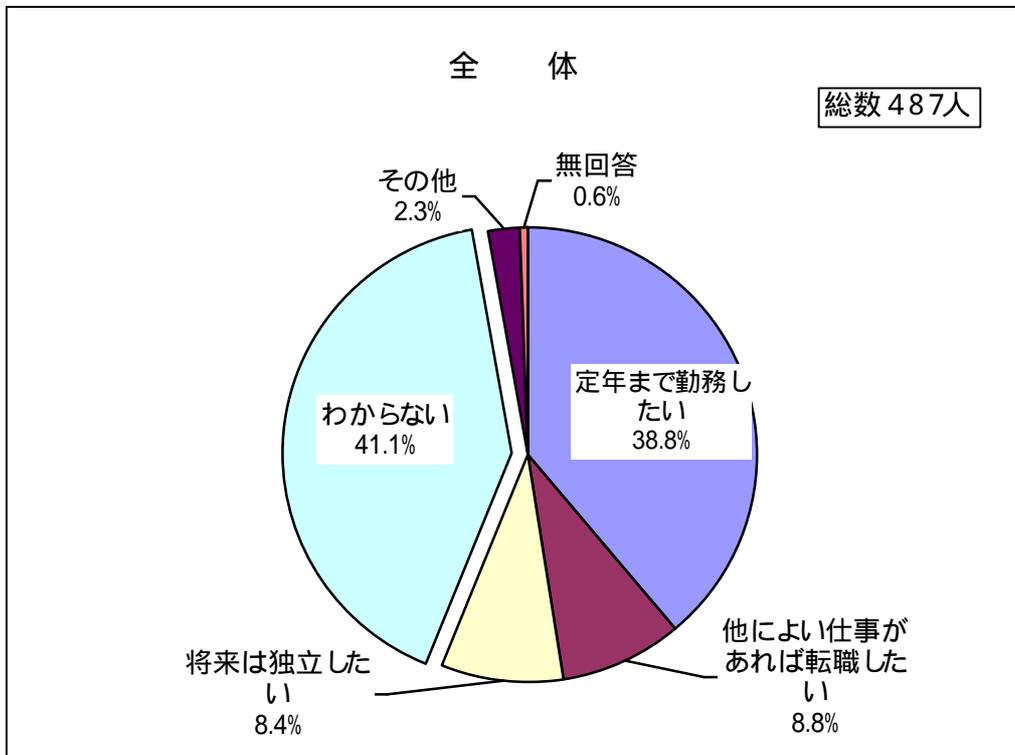
前年の結果グラフ



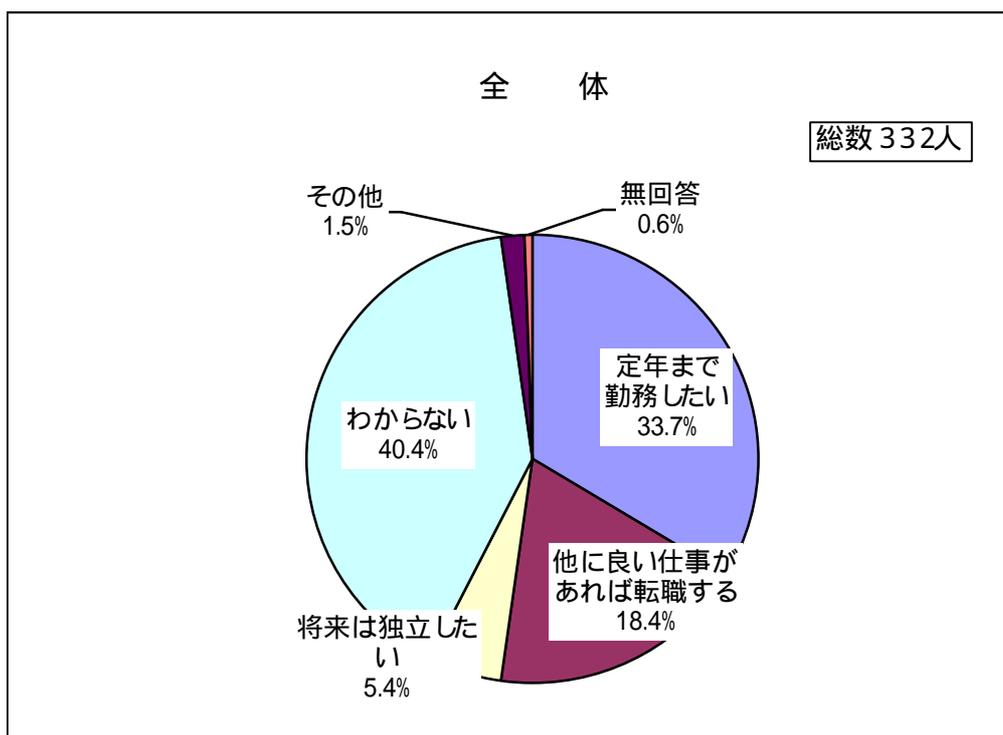
Q10 入社する会社には定年まで勤務しますか？

定年まで勤務」38.8%で5.1ポイント増加、そして「良い仕事があれば転職」8.8%が9.6ポイント減少

～ 定年まで」を性別に見ると、男性51.2%、女性24.7%～



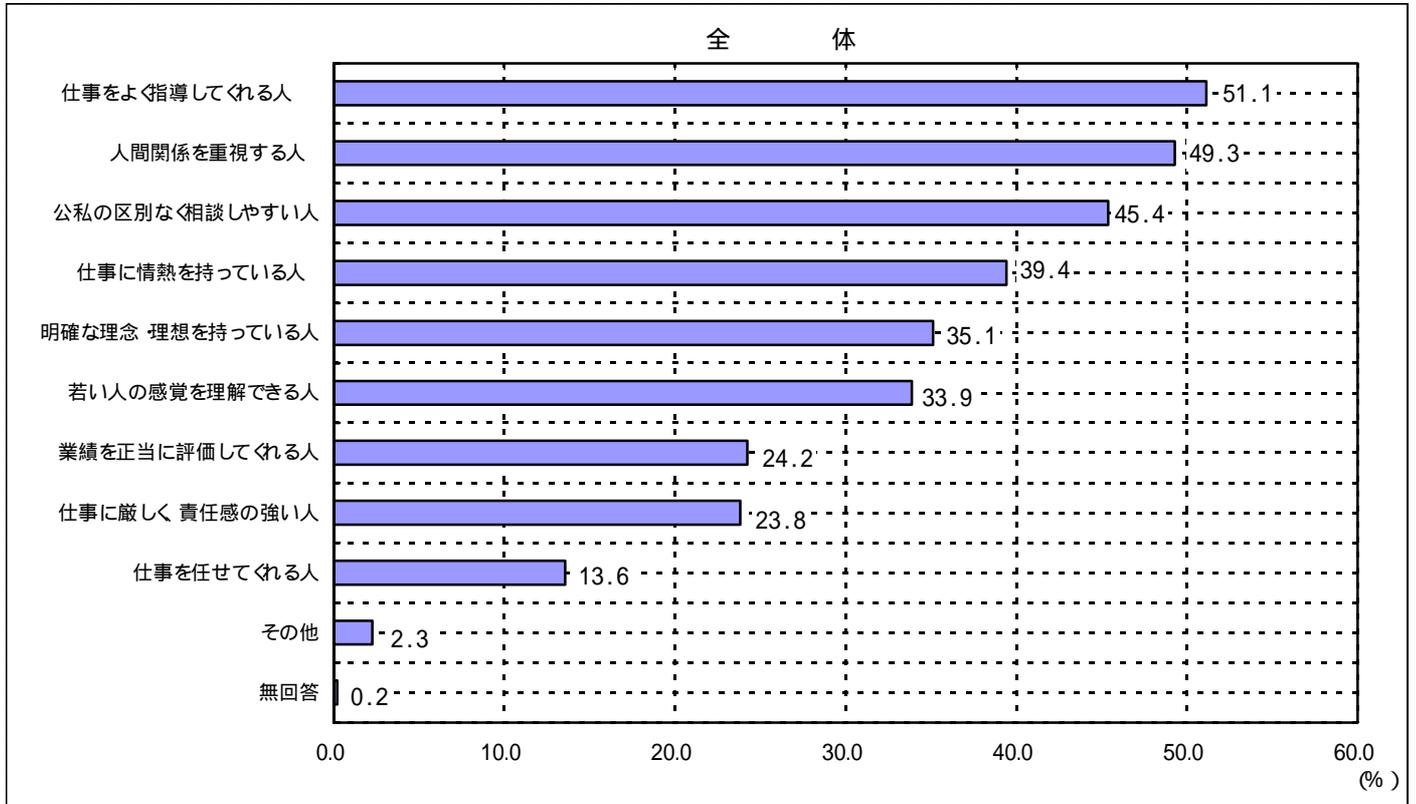
前年の結果グラフ



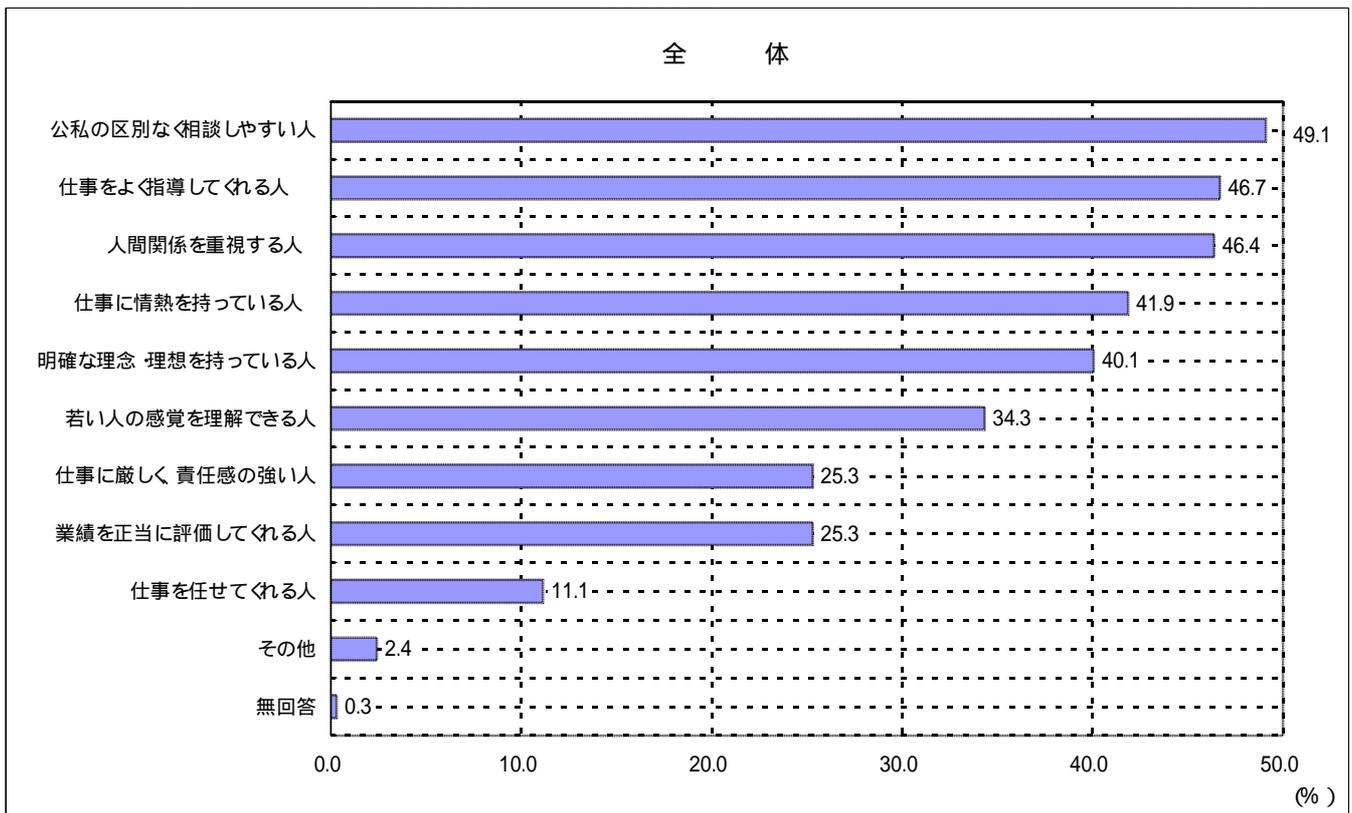
Q11 あなたにとって理想の上司とはどのようなタイプですか?(重複回答)

トップ3は、「仕事をよく指導してくれる人」51.1%、「人間関係を重視する人」49.3%、「相談しやすい人」45.4%

～ トップを性別に見ると、男性が「人間関係を重視する人」51.9%、女性は「仕事をよく指導してくれる人」59.9%～



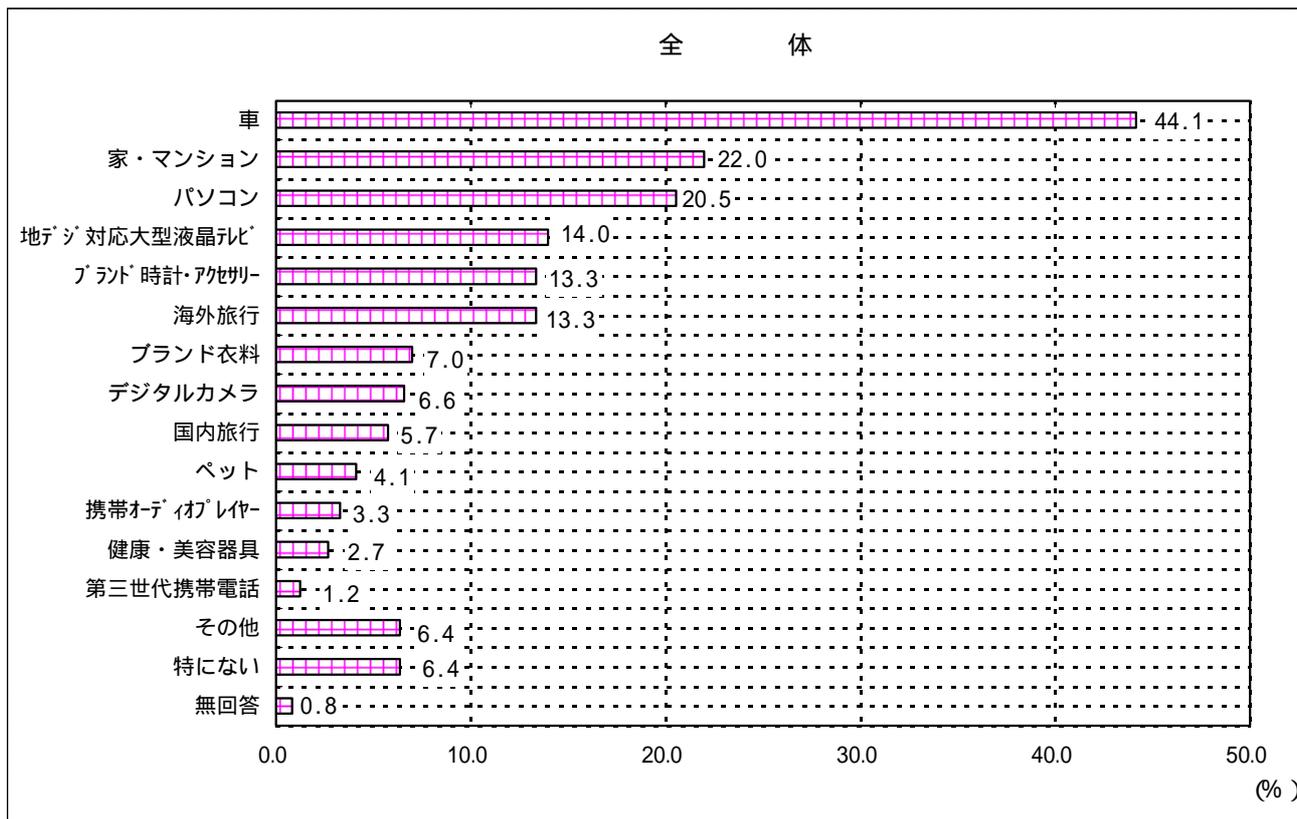
前年の結果グラフ



Q12 社会人となって今一番欲しい品物は何ですか?(重複回答)
 上位は「車」が44.1%、次いで「家」22.0%、「パソコン」20.5%

社会人となって一番欲しいもの ~ BEST5 (男女別) ~

順位	1位	2位	3位	4位	5位
全体	車(44.1%)	家・マンション(22.0%)	パソコン(20.5%)	地デジ対応 大型液晶テレビ(14.0%)	ブランド時計 アクセサリ(13.3%)
男性	車(55.4%)	家・マンション(27.3%)	パソコン(24.2%)	地デジ対応 大型液晶テレビ(16.5%)	ブランド時計 アクセサリ(9.2%)
女性	車(31.3%)	海外旅行(20.3%)	ブランド時計 アクセサリ(18.1%)	パソコン(16.3%)	家・マンション(15.9%)



前回の結果グラフ

